

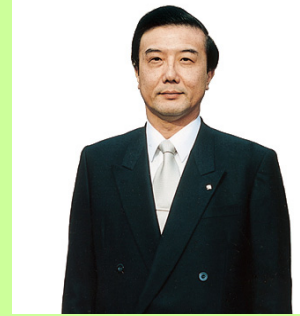
旭サナック 株式会社

異なる技術（静電、
塑性加工、微粒化）を
融合して特殊機械を製造

愛知県
尾張旭市旭前町5050

1942年（昭和17年）設立
TEL 0561-53-1212

<http://www.sunac.co.jp>



代表取締役社長
甘利 昌彦

自動車用仕上塗装機械では国内シェア65%。またボルトやパーツを作る圧造機械及び半導体製造用洗浄装置でも国内シェアトップ

塗着効率の向上など多様なニーズに応える確かな技術力

塗装には主に製品を美しく飾る、表面をコーティングして素材を保護する、そして製品の付加価値を高める役割があり、塗装工程には作業効率向上、環境負荷低減などの多様なニーズがある。このような役割やニーズに応えるため、静電効果を利用した「エア静電ハンドガン」を開発し、塗着効率を飛躍的に向上させた世界最小、最軽量の塗装機械を実現。

省エネで複雑形状部品を生産する塑性加工技術

金属材料を削ることなく求める形状に成形するのが塑性加工技術。これを可能にする圧造機によって製造される高精度・高品質な部品は自動車に数千個使用されており、列車、航空機から宇宙ステーションにも幅広く利用されている。

微粒化の技術から精密部品の洗浄システムを開発

液体を高圧で霧化する微粒化技術を応用し、世界で初めて数ミクロン単位の微小パーティクル（ゴミ）の洗浄を可能にした「超高圧マイクロジェット洗浄システム」を開発し、液晶パネル、半導体関連製品の製造において理想的な洗浄工程を実現。



塗装機械



圧造機械



洗浄装置